

『PCA 商魂・商管シリーズ』

Ver.1.0 Rev.6.40

プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

THR20231220

主な機能強化・仕様変更点は以下の通りです。

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

Rev. 6. 40のプログラムでは、データバージョンが更新されますので、アップデート前に必ずデータのバックアップを実行してください。

■<商魂/商管 共通>

◆配信メールの改善（『PCA Hub 取引明細』サービス連携、デジタルインボイス送信）

◇「前準備」－「メール送信文の登録」

- ・編集文字に「%配信先ユーザー名%」を追加しました。
※既存の編集文字「%取引先担当者名%」では先方担当者に置き換えていました。不都合のあったお客様は、「%配信先ユーザー名%」を使うようにメール送信文を修正してください。
- ・メール送信文サンプルを修正し登録しようとしたとき、お客様が書き換えるべき文言が残っていると警告画面を開くようにしました。

◇配信データを作成する処理（請求書、支払明細書など）

- ・メール送信文の中に編集文字「%配信先ユーザー名%」があったとき、『PCA Hub 取引明細』のユーザー「表示名」に置き換えます。
- ・メール送信文の中にお客様が書き換えるべき文言が残っていると、警告画面を開き処理を続行できないようにしました。

◆配信ファイルの改善（『PCA Hub 取引明細』サービス連携）

◇「請求」－「請求書」

- ・PDFファイルのファイル名やアップロードされたファイルのプロパティに設定する取引金額の内容を選択可能にしました。「今回請求額」か「買上額」から選択します。旧バージョンでは「今回請求額」固定の仕様でしたが、フリーフォーマットで「今回請求額」を設計していないときに取引金額が「0円」となってしまう、請求額も「0円」と誤解される可能性がありました。

◇「仕入締」－「支払明細書」

- ・請求書と同様です。支払明細書では表現が「当月残高」と「仕入高」になります。

◆その他

◇「前準備」－「得意先の登録」（個別式と一覧式）、「仕入先の登録」（個別式と一覧式）

- ・「適格請求書発行事業者情報の一括更新」機能のボタンをツールバーに追加しました。「適格情報更新」というボタン名です。

◇「前準備」－「得意先の登録（個別式）」、「仕入先の登録（個別式）」

- ・法人番号検索のときに表示される「法人情報の変更」画面で、変更対象項目の初期値をすべてOFFとしました。また、設定した内容（ONまたはOFF）を保存して次の操作に引き継ぐようにしました。

◇「随時」－「仕訳データの作成」

- ・補助汎用データの1行目にデータバージョン行を出力するようにしました。
- ・補助汎用データに以下の3項目を出力するようにしました。
事業者区分、適格請求書発行事業者の登録番号、デジタルインボイス受信

■<商魂>

◆納品書配信の改善（『PCA Hub 取引明細』サービス連携）

- ・請求先だけでなく売上先にも納品書PDFファイルを配信可能にしました。

◇「前準備」－「取引先」－「配信先の登録」

- ・売上先も配信先として登録できるようにしました。

◇「販売管理」－「売上」－「売上傳票入力」「納品書の一括発行」

- ・印刷指示条件に「配信先の分類」を追加して、配信先を〔売上先〕か〔請求先〕から選択します。

◆その他

◇「随時」－「フリーフォーマット」－「納品書のフリーフォーマット」

- ・インボイスに対応した領収証のフォーマットを4種類提供します。納品書印刷でこのフォーマットを選択して印刷します。製品内の「フォームファイル」フォルダにフォーマットファイルがありますので、インポートして利用します。

■<商管>

◇「仕入管理」－「仕入」－「仕入集計表」

- ・免税事業者等からの仕入について、経過措置を考慮した消費税額を出力可能にしました。

■<互換性に関する変更点>

◇データ領域の更新について

- ・データ領域のバージョンを「2.41」に更新しました。

◇APIの変更について

- ・変更はありません。

◇汎用データの変更について

- ・変更はありません。

■<データ連携オプション>

◇『PCA Hub eDOC』との連携

- ・『PCA Hub eDOC』の共有フォルダにあるファイルからの受け入れを可能にしました。